

分野	基礎分野 - 科学的思考の基盤 -	対象学年	2
		時期	後期
授業科目	情報科学 Information Science	単位	1
		時間	15
		方法	講義
担当教員	始業後、担当教員一覧および授業ガイダンスにて確認		
科目責任者	担当者複数の場合は、担当教員一覧にて確認		
授業概要	医療においては、様々な情報を瞬時にやり取りする必要がある、看護におけるコンピューターと医療・看護情報システムについて学ぶ。		
目標	コンピューターと医療・看護の関わりを学び、医療情報システムと看護情報システムについて概略を理解する。		
評価方法	終講試験を実施し、その結果を成績として評価する。		
使用テキスト	系統別看護学講座 別巻 看護情報学 医学書院		
参考図書			
メッセージ	オーダリングシステムや電子カルテシステムなど病院情報システムについて正しく理解し、今後の業務に役立てて欲しい。		

回数	単元・主題	授業のねらい	授業内容	方法	備考
1	コンピューターと医療・看護の関わり	コンピューターと医療・看護の関わりを理解する	医療と情報について コンピューターと ICT (情報通信技術) に関する知識について 情報量の単位、コンピューターの基本構成 データの保存、インターネット、電子メール	講義	
2	情報と倫理	情報と倫理について理解する	情報と倫理について 情報リテラシー、情報セキュリティ、情報発信	講義	
3	看護における情報活用	病院情報システムについて理解する	看護における情報活用について	講義	
4	病院情報システム	病院情報システムについて理解する	病院情報システム、電子カルテシステムについて	講義	
5	医療情報システム	医療情報システムについて理解する	医療情報システムの構築と導入	講義	
6	看護情報システム	看護情報システムについて理解する	看護における情報システム活用例	講義	
7	臨床での実際	臨床で導入されている情報システムについて理解する	病院で導入されている電子カルテの閲覧方法	講義	
8			終講試験		

分野	基礎分野 - 人間と生活、社会の理解 -	対象学年	2
		時期	前期
授業科目	哲学 Philosophy	単位	1
		時間	30
		方法	講義
担当教員	小島 稔		
科目責任者			
授業概要	哲学的思考を深めるために、その一領域である倫理学から教材を選び、考えるヒントを学ぶ。K P法、ディベートなどアクティブラーニングの手法を用いて、実践的思考力と表現力を養成する。		
目標	「自分」「死」「心」など、さまざまな事柄について自ら考え、行動することができる。		
評価方法	最終レポート、K Pシート、振り返りシート、授業態度等を総合的に評価する。		
使用テキスト	「現代倫理学入門」加藤尚武（講談社学術文庫）		
参考図書	講義の中で紹介します。		
メッセージ	倫理学の命題を教材に哲学的思考力を深め、直面する課題を解決する手法を身につけてください。		

回数	単元・主題	授業のねらい	授業内容	方法	備考
1	哲学と倫理学	哲学と倫理学の違いについて理解する。	哲学を学ぶにあたって、講義内容を理解し、哲学・倫理学を学ぶ意義を理解する。	講義 プリント	
2	嘘をつくことは許されるか	嘘をつくということは、倫理に反するの考える。	嘘はすべて悪なのか。嘘をつくことが善である場面を考え、その本質を理解する。	講義 プリント	
3	人の命の価値について	ヒトの命の重さを量り、比較することが可能か考える。	10人を救うために1人を犠牲にできるか。トリアージについて考える。	講義 プリント	
4	エゴイズムは反道徳的か	エゴイズム(利己主義)とは悪か考える。	許されるエゴイズムとはあるか。具体例を取り上げ、考える。	講義 プリント	
5	幸福は計算できるか	幸福の度合いを計算し比較できるのか考える。	身長、体重を計測するように、幸福の度合いも計算できるか考え、幸福の意味を知る。	講義 プリント	
6	判断能力とは何か	誰が、いつ、どこで、何を、判断するのか考える。	誰が判断し、誰が実践するのかを決定する根拠とは何なのか、考える。	講義 プリント	
7	事実と行動の関係	事実を行動に結びつけられるのか考える。	…である から …べきである を導き出すことができるか考える。	講義 プリント	
8	正義とは何か	正義とは常に正しいことか考える。	もの見方において、善や正義は一つではないということを考え、理解する。	講義 プリント	
9	思いやりと道徳の関係	道徳と法・政治の関係を考える。	道徳的なモラルと法律、政治的なルールの関係について理解する。	講義 プリント	
10	正直者は馬鹿を見る?	正直者が馬鹿を見ない社会を作れるか考える。	正直者が損をしない社会をどうすれば作れるのか具体的に考える。	講義 プリント	
11	他人に迷惑をかけるか	迷惑をかけなければ何をやってもいいのか考える。	権利と義務の関係について、具体的な事例を取り上げ考える。	講義 プリント	
12	貧富の格差は不正義か	社会的な分配のあり方から平等を考える。	貧富の格差を放置することは正しいのか。社会のあり方考える。	講義 プリント	
13	未来への義務とは	現代社会の課題から、未来社会の在り方を考える。	現代において、未来に悪い影響を及ぼす社会的課題を見つけ、その解決策を探る。	講義 プリント	
14	科学の発達と倫理	科学の発達と人間のあり方について考える。	A I時代における人間の生き方あり方に関する課題を探究する。	講義 プリント	
15	人間とは何か	自ら今日の倫理的課題を取り上げ、考えを述べる。	哲学の講義をとおして考えた「倫理的な課題」について、自らの考えを述べる。	小論文 提出	最終評価

分野	基礎分野 - 人間と生活、社会の理解 -	対象学年	2
		時期	後期
授業科目	英語 English	単位	1
		時間	30
		方法	講義
担当教員	プライス・ジェームス		
科目責任者			
授業概要	英語での学びを元に、疾病の成り立ちや症状・治療について英文で学び、カルテや英文で書かれた看護論文を読む力を養う。また、看護場面や医療場面での英会話の実際を理解する。		
目標	<p>【目的】看護場面や医療場面における英語を臨床で実践する方法が理解できる。</p> <p>【目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 臨床で使われている医学英単語を理解する。 2. 入院患者の看護ケア場面の英会話の実際を理解する。 <p>【授業の目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 基本的な医学英語の構成要素を理解し、医学英単語の覚え方を学ぶ。 2. 入院患者との看護ケア場面の英会話の実際を理解する。 		
評価方法	<p>Oral Examination</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第15回の講義時間に、口頭で終講試験を行います。 ・出席状況や授業参加度も評価に考慮します。 		
使用テキスト	第1回目の講義時に英単語プリントを配布します。(1~5)		
参考図書	カルテを読むための医学用語 略語ミニ時典 医学書院		
メッセージ	臨床で使われている医学英単語を学び、カルテを読む看護師になりましょう。臨床での会話を英語で楽しみながら考えて話してみましょう。		

回数	単元・主題	授業のねらい	授業内容	方法	備考
1	入院患者への病院の決まりの説明	入院患者の看護ケア場面の英会話を理解する	Explaining hospital rules to a new patient.	講義	
2	バイタルサインの説明		Explaining vital signs.	講義	
3	朝の検温時の会話		Talking a patient through morning check up.	講義	
4					
5	医学用語	医学用語について理解する	Medical terminology.	講義	
6	医学用語を簡単に説明しよう		Medical terminology (explaining in simple English).	講義	
7	医療カルテを読む	学習した英単語の知識を使ってカルテなどの文章を読む	Reading a medical chart.	講義	
8	予約をとろう	予約時の英会話を理解する	Arranging an appointment.	講義	
9	医学用語の復習	医学用語や医療カルテの復習と予約時の英会話の実践ができる	Test re weeks6/7 practice of week8.	講義	
10	症状の観察	症状の観察時の英会話を理解する	Common complaints.	講義	
11	既往歴を聞く	既往歴を尋ねるための英会話を理解する	Asking about lifestyle and medical history.	講義	
12	既往歴を聞く	グループで会話場面の発表ができる	Presentation	講義	

基礎分野

13	ナースコールの答え方	ナースコール対応時の英会話を理解する	Responding to nurse call and questions at nurse station.	講義	
14	試験の準備	試験の準備ができる	Prepare for test.	講義	
15			Oral Examination		